

調査船「弁天丸」を活用した、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための学習支援活動実施状況について報告します。

【調査船等を活用した学習支援活動 第16回】

- ◇令和元年9月18日（水） 9:20～10:50
- ◇参加者 石狩市立緑苑台小学校 3年生
児童 32名 教諭 2名



【学習コース】 弁天丸茨戸川下流コース（茨戸川艇庫船着き場→志美運河→石狩河口橋付近 往復）

【学習行程】

時刻	学習内容	
	1班	2班
9:20～ 9:25	集合、挨拶、伝達事項等	
9:25～10:05	弁天丸乗船	川の模型&館内見学
10:05～10:45	川の模型&館内見学	弁天丸乗船
10:45～10:50	集合、挨拶、伝達事項等	

【学習内容】

- ◇弁天丸
 - 船上から川や鳥、植物などの自然を観察
 - カードを使って川の近郊にある施設探しとその役割を学習
- ◇川の仕組み（模型を使用）
 - 蛇行した川のある方
 - 洪水の防ぎ方（ショートカット・堤防・遊水地・ダム・排水機場）
- ◇館内見学
 - 洪水の歴史
 - 岡崎文吉資料

【参加者からのアンケート】

- ◇弁天丸で行った茨戸川や石狩川で、あなたが発見したものは何ですか
 - 水門をみたことがなかったので、とても楽しかった
 - 川の深さがわかる機械
 - 岡崎式単床ブロック
- ◇体験学習に参加して、もっと知りたいと思ったことは何ですか
 - 岡崎文吉のこと
 - 水門はどうやって上げたり下げたりしてるのか
 - 石狩川の歴史

◇茨戸川や石狩川に次に来たとき、やってみたいと思うことは何ですか
いろいろな魚や鳥の名前を全部おぼえてみたい
定置網を実際になげてみたい
水門の仕組みを知りたい

【実施状況写真】



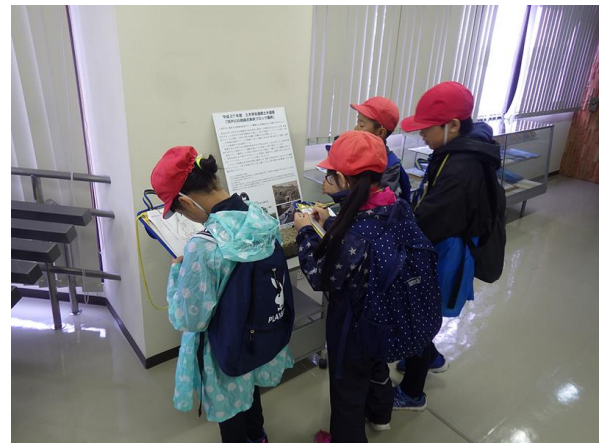
船長さんに大きな声でご挨拶



たくさんの種類の鳥が見れました



石狩河口橋の下をくぐります



単床ブロックについて



学校はどの辺りだろう



メモをしっかりとって学びます